

# 電機・情報ユニオン

2017年8月10日 第71号

発行 **電機・情報ユニオン**

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

## 第1回 対策会議交流会 協同闘争の前進を

2012年にNECで取組みを開始し、年々拡大させてきた企業別の対策会議の活動をさらに前進させようと、第1回対策会議交流会を7月29日(土)に東京都南部労政会館で開催しました。

交流会には、7つの対策会議などのメンバーが31人参加し、各対策会議の取組みや成果を交流し、学び合いました。

主催者あいさつで米田徳治中央執行委員長は、当ユニオンのたたかいの到達点を報告し、「この間のたたかいで築いてきた運動を共有化して協同の運動を進めたい。組合員が一人のたたかいから、ともにたたかう協同闘争に発展させたい」と本交流会の開催目的を強調しました。

### 対策会議の豊かな

#### 取組みと成果を共有

続いて、この間の各対策会議の取組み、成果、課題が各代表から報告されました。

日立関係対策会議は窪さん、NEC分会は小山さん、ルネサス対策会議は森さん、

7月29日(土)  
第1回対策会議交流会



ルネサス武蔵定例会は佐々木さん、東芝対策会議は鈴木さん、OKI対策会議は相原さん、富士通FIPは中野さんが約15分間ずつ報告しました。

また、ルネサス関連労働者懇談会は「ルネサスにおける提言冊子の作成」と題して、政策パンフづくりの目的と経緯を紹介しました。いずれの報告も、電機懇・企業懇と当ユニオンと力を合わせた取り組みが「運動の両輪」として、企業分析

宣伝行動、各種集会の開催、政策パンフの発行などの取組みを豊かに発展させ、多くの成果を勝ちとってきたことを示しました。

### 6人の組合員から 力強い決意表明

団体交渉などでたたかっている6人の組合員が発言しました。

組合員は「休職期間を延長させたが、まだ復職が実現していない。いっそう頑張る」「パワハラを謝罪させ、元の主任職への処遇是正を勝ちとりたい」「不当解雇を早く撤回させ、仕事に復帰したい」「強制転籍を撤回させた。この成果を広めて、労働者を励ましていきたい」「団体交渉で、いじめを止めさせ処遇を改善させたい」など、たたかっている状況と力強い決意を述べました。

参加者からは、「昨年末から、いろんな集会に参加し、リストラのひどさをひしひしと感じている」「若い人たちのたたかいを聞いて、茨城の若手に伝え、連帯してたたかいたい」「労働局や国会の活用方法を共

有化することが必要」などの意見が出されました。

### 交流会の成果を活かして 対策会議の前進を

最後に、森英一書記長は「①各対策会議の交流がすすみ、学び合うことができそう。各対策会議はいっそうの前進をつくろう②組合員がともに力を合わせた協同の活動を強めていくため、対策会議が役割を果たそう③本対策会議交流会の重要性が明らかになった。次年度も対策会議交流会を開催したい」と、まとめの発言を行い、対策会議を強化する方向を提案しました。

### 第71号の紹介

- 1面 第1回対策会議交流会 協同闘争の前進を
- 2面 第7回定期大会を成功させよう  
米田委員長インタビュー-58
- 3面 沖電気は障がい者の解雇を撤回せよ！  
第2回組合員のつどい 愛知支部
- 4面 告知板、交流のひろば